

6. 地域別募集内容

(1) バンコク (タイ)

年間スケジュール/ 2026年オンライン商談会

年間スケジュール

今年度バンコクでは、オンライン商談会事業とバンコクと地方での商談会（対面）の計4回の企画イベントを実施予定です。今回の6月期募集では、オンライン商談会の募集を行います。

- ① 6月期募集：オンライン商談会（企画イベント：2026年11月）
- ② 後日募集：第1回ジェットロ主催地方商談会（企画イベント：2026年9～10月頃）
- ③ 後日募集：第2回ジェットロ主催地方商談会（企画イベント：2026年10～11月頃）
- ④ 後日募集：ジェットロ主催バンコク商談会（企画イベント：2027年1～2月頃）

<2026年オンライン商談会>

◆基本情報

会期・会場：2026年11月後半（予定）・オンライン

主催：ジェットロ

参加バイヤー：タイの食品輸入事業者（日・タイ系他）

参加企業数：100社程度

◆スケジュール（予定）

2026年6月 募集開始

7月 採択通知（予定）

7-8月 カタログ作成・準備、出品者説明会

9月 バイヤーとのマッチング（商談セット）、サンプル輸送

11月 オンライン商談会

◆対象商品 日本産食品全般

※常温・冷凍品。（冷蔵品は対象外）

※賞味期限が6か月以上。

◆有望商品 水産物、牛肉、コメ、青果物、茶、菓子、酒類、冷凍食品、健康補助食品等

◆対象要件

- ・ タイ語表示対応をはじめ、タイの輸入規制に対応できること。
タイの輸入規制の詳細は[バンコク輸出支援プラットフォーム](#)をご確認ください。
- ・ タイのバイヤーへのサンプル輸送が可能であること。
輸送手続きは指定事業者へ委託します（自己負担）。
※タイでの輸入業者が決まっていない商品（企業）を優先します。
※THAIFEX2026 ジャパンパビリオン未出展企業を優先します。

◆特徴

①タイへ渡航せず、多くの現地有力バイヤーに商品を紹介・商談機会を提供

- ・ バイヤーにはオンラインカタログを提供し、WEB会議システムを通じて、ご希望商品などを探していただけます。
- ・ オンラインによる事前マッチング型の商談を実施するため、渡航しなくてもタイ等の有力バイヤーに商品を紹介することができます。

②集中商談日の設定

- ・ バイヤーとの集中オンライン商談日を数日設定します。オンライン商談には商談専門の**日本語・タイ語通訳が同席**し、日本人バイヤーだけでなくタイ人バイヤーとも安心して商談いただけます。

◆提案商品数 Step2でJapan Streetにご登録いただいた商品のうち、最大3商品まで。

◆留置点 サンプルのタイの指定倉庫までの輸送費用（サンプルFDA登録費用含む）については実費負担いただきます（次ページ参照）。輸送方法、輸送可能量、スケジュール等の詳細については参加企業決定後にご連絡いたします。

※品目によってサンプル輸送いただけない場合は、カタログへの掲載のみの紹介予定です。



6. 地域別募集内容

(1) バンコク (タイ)

2026年オンライン商談会

! タイへの国際輸送費、輸送に際して必要となるすべての経費は出品者負担となります。

◆サンプル輸送方法

- ・サンプル輸送開始までにサンプルFDA登録が必要になります。出品者確定後、ジェットロ委託事業者よりご案内いたします。
- ・サンプル輸送の手続きに関しても同様に、出品者確定後にジェットロ委託事業者よりご案内いたします。
- ・サンプル輸送関連手続きは、ジェットロ委託事業者を通じての実施を予定しております。
 - ・ジェットロ委託事業者を通じてサンプルFDA登録の手続きを行います。
 - ・国内指定倉庫あてにサンプルを輸送いただきます。
 - ・国内指定倉庫からタイまでの通関・輸送はジェットロが委託する事業者が対応します。
 - ・輸送可能なサンプルは1事業者最大3商品まで、サンプル量は1事業者最大15kgまでになります。

◆サンプル輸送に係る費用負担

・出品者の負担：

サンプルFDA登録費、出品する食品サンプル代、ジェットロ委託事業者が指定するタイ内の指定倉庫までの輸送費、通関等に係る経費等

全ての出展者様 : 55,000円～ ※詳細は次ページ以降をご確認ください。

下記の出展者様は上記の価格に別途追加費用がかかります。

- 牛肉の出展者様 : +25,000円 (動物検疫費)
- 野菜などの出展者様 : +25,000円 (植物検疫費)
- 水産物の出展者様 : +25,000円 (衛生証明費)
- アルコールの出展者様 : +25,000円 (アルコール除外申請費)

・ジェットロの負担：

商談に係る経費 (商談アレンジ・商談時の通訳、タイのサンプル保管、バイヤーへのサンプル送付経費等 (タイ国内))

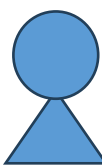
◆請求方法

- ・発生する費用に関しては、出品者採択後、ジェットロ委託事業者より、ご負担いただく費用の見積額を出品者にお知らせします。発生費用は、ジェットロ委託事業者から出品者へ直接請求いたします。


※輸送費のお支払いは、ジェットロが委託する事業者への国内振込となります。

◆留意点

- ・海外バイヤーが関心を示さない場合は、商談をセットできない場合もあります。
- ・商談設定後に自己都合で商談をキャンセルされた場合、原則としてその後2年間、ジェットロ事業の選考で減点対象となりますのでご注意ください。



・現地の反応を見ることができ良かった。
・新商品の紹介や新規顧客の開拓に繋がった。



タイへの販路拡大を図るために、新たな顧客になる可能性のあるタイ国内の卸売業者に接点を持てたことは非常に有意義だった。

6. 地域別募集内容

(1) バンコク (タイ)

サンプル輸送紹介

! タイへの国際輸送費、輸送に際して必要となるすべての経費は出品者負担となります。

◆サンプル輸送方法

輸送方法は以下の2パターンからご選択いただけます。

パターン	常温 (常温品・加工食品等)	冷凍 (冷凍食品・生鮮品等)
輸送方法	航空便 (常温)	航空便 (冷凍梱包)
荷量目安	最低引受重量：5kg/社 (合計：+500kg想定)	最低引受重量：5kg/社 (合計：+300kg想定)
所要日数	約2～4日 (関空→スワンナプーム)	約2～4日 (関空→スワンナプーム)
特記事項	関連会社の社名義にてFDA除外申請を実施。 通関からBKK国内配送まで弊社が一括対応。	ドライアイスの重量も運賃計算対象。 冷凍保管が必要な場合は別途ご相談ください。

※日本からタイに発送前にマッチングが確定しており、日本国内で仕分け・梱包することが条件となります。
※出品者様には神戸の指定倉庫までの配送、費用負担をお願い致します。
※指定倉庫への配送日到着日は倉庫の受け入れ管理のため、3日程度に限定させていただくことになります。
※マッチング面談日の約2週間前に日本からタイに発送します。
※タイでのFDA申請期間は全て書類が揃ってから1週間 - 2週間程度を想定しています。

◆費用負担速見表

費用項目	①航空運賃	②取扱い料	③動物・植物検疫	④水産品	⑤アルコール類
常温航空便	○	○	△(対象品のみ)	△(対象品のみ)	△(該当時)
冷凍航空便	○	○	△(対象品のみ)	△(対象品のみ)	△(該当時)

○必須 △対象商品が該当すれば必要

◆主な出品者負担費用の目安

①国際航空運賃

温度帯	単価目安	最低引受重量	備考
常温	JPY 1,500/kg 程度	5kg	燃油サーチャージ：別
冷凍	JPY 2,000/kg 程度	5kg	燃油サーチャージ：別

※チャージウェイト (実重量と容積重量の大きい方) が適用されます。
※冷凍品はドライアイスの重量も運賃計算の対象となります。
※最低引受重量は温度帯ごとに適用されます (常温5kg・冷凍5kg)。
※FSC (燃油サーチャージ) は市況により変動します。

6. 地域別募集内容

(1) バンコク (タイ)

サンプル輸送紹介

②取扱い手数料 (FDA除外申請・輸出入通関・書類作成含む)

費用項目	目安金額	備考
取扱い手数料(通関・書類作成)	JPY 10,000/社	輸出入通関申告に必要な書類作成含む
倉庫作業量(国内仕分け・梱包)	JPY 3,600/社 程度	保管料+仕分け手数料+入出荷料 (50-100社規模を想定)
タイ側配送費用(指定倉庫→各社)	THB 500/社 程度	配送先・数量により変動
FDA除外申請代行	THB 6,000/社 程度	1社3SKU・50-100社規模を想定

- ※FDA除外申請は弊社関連会社の名義で実施します(商談サンプル用途)。
- ※FDA除外申請費用は参加社数により1社あたりの金額が変動します。
- ※各社様には金額・梱包サイズなどの情報共有いただきます。
- ※PHOs(トランス脂肪酸の原因となるもの)が該当する商品は輸入できません。
- ※その他、輸入ができない商品は別途ご案内いたします。

③動物・植物検疫費用 (該当品のみ)

区分	対象商品	目安金額	備考
動物検疫	牛肉・豚肉・牛乳・乳製品・家きん・鶏卵	JPY 25,000/社	日本・タイ側
植物検疫	果物・野菜・米・抹茶・その他植物性食品	JPY 25,000/社	日本・タイ側

- ※対象商品を輸送される場合のみ発生します。
- ※牛肉は骨由来でないことを証明する衛生証明書が必要です。

④水産物 (該当者のみ)

費用項目	目安金額	備考
衛生証明 / Fishery	JPY 25,000/社	日本側・タイ側

- ※対象商品を輸送される場合のみ発生します。
- ※衛生証明書は弊社で取得代行いたします。
- ※FDA該当製品であったとしても、水産加工品の場合はFisheryへの申請が必要となります。

⑤アルコール類 (該当者のみ)

費用項目	目安金額	備考
アルコール除外申請	JPY 25,000/社	タイ側 (上限: 6本/箱 - 750ml)